NO.006

8月号

7月15日発行

のびのび

「子供の行動で困っている方へ」と題して発達障害者支援センターあおいそらの相談員で小児科医の高橋実花先生に講演していただきました。参加は23名で、お母さん、お父さん、学校の先生や子どもと関わるお仕事をされている方々でした。実花先生のお話しを聴きながら、子育ては、自分1人で頑張るものでも、学校に任せきってしまうものでもないと思いました。

☆お母さんは我が子のことについては誰よりもよく知っている。

☆医療・教育・児童福祉の専門家は子どもの一般的な発達や教育に関する、知識・技術・経験を持っている。

☆その子の発達や教育を考えるときには、両者の知恵を出し合うのが最も良いというお話しは、大きく頷いてしまいました。

質疑応答の時間の中で、「健康で明るくいるために、時にはグチを言い合うことも大切」という話しがでました。そこで、子どもの発達に心配を持つ親の交流の場としてクリニックの2階を使って茶話会を開くことになりました。詳細は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

絵本の紹介

「あがりめ さがりめ」
ましませっこ絵 こぐま社

「いっぽんばし」や「げんこつやまのたぬきさん」などの日本のわらべうたや遊びうたが収録されています。絵を見ながら遊び方をマスターできます。もうさいちゃった～というお母様必見です！

グランドマザーくまの孫育て日記

いつも二人一緒に手をつなぎ歩いていたのですが最近は別々な友達も出来たのか?! 二人離れて行動することもタタくなったとか…。成長が感じられます。

7月7日七夕

15日時から、スタッフとボランティアさんとでヨーヨーを膨らませ、「くじ」を作りました。1ばん・2ばん・数字なしの三種類で、一見ハズレの数字なしが、ヨーヨーという変則。ざっと数えて、約150人の子ども達が訪れてくれました。ありがとうございました。高校生も中学生も、歌を歌う姿は可愛いですね♪子どもと一緒に楽しむお父さんやお母さんの笑顔。そしてなにより、子ども達の明るい笑顔は「明日も頑張ろう」と思えるから不思議です。七夕祭りに参加してよかったです。笑顔は伝染しますね～(^^)v

!とびひに注意!

海に山に飛びまわる夏、虫刺されや日焼け、あせもなど肌のトラブルも増えます。掻きこわすと、ばい菌が入って「とびひ(伝染性膿痂疹)」になってしまいます。はじめは小さな水ぶくれだったものが、次第に大きくなりまわりの赤みが広がり、薄皮がはったり、むけて液が出てきたりします。かさぶたになったり、黄色いうみを伴ったりしながらあちこちにとびひしたかのように広がっていきます。

治療は菌を殺すための抗生物質を飲んで抗生剤入りの軟こうを使います。爪は短めに切り、なるべく掻きこわさないように。冷やすとかゆみが楽になります。石けんを使ってしっかり手洗いをしましょう。お風呂はまめに入ります。ひどい時にはシャワーだけにします。お風呂のお湯を代えてうつるので入浴は最後にしましょう。こすらず手でやさしく洗います。プールは完全に乾いて固まるまでお休みです。接触によってうつるのでガーゼなどでおさえておけば厳密な隔離は必要ありません。暑さに負けずいっぱい日光に当たって、いっぱい体を鍛えて下さいね。

手作りみそ第2弾

今回も出来上がったお味噌でおみそ汁を作って試食しました。あわせみそなのでほのり甘く、優しいお味のおみそ汁になります。「とってもおいしい」と、みなさんおかわりしていました。みそをこねながら試食でするお子さんの姿がとっても可愛かったです。そして空気を抜くためにたたきつけるようにみそを詰めているお母様方の姿はどこかすがすがしいのでした(笑)

母「今回はどの位寝せる(熟成させる)んですか?」

講「今の時期なら常温で1ヶ月半～2ヶ月ぐらいですね」

母「待てないかも…。」

講「熟成期間が待てない方には出来上がったお味噌をおわけすることができますわよ～♡」

もぐもぐ

今回の大人のメニューは、麻婆丼・ブロッコリーのみそれあんかけでした。そしておまけの献立ては、スープと牛乳豚天です。7ヶ月から9ヶ月のお子さん4人でしたので、中期のメニュー(豆腐のスープ煮とおかゆ、ブロッコリーのみそれ煮)を用意しました。次回は7月24日(土)、簡単デミグラスソースをつくりたい♪という希望がありましたので煮込みハンバーグをつくります。参加費500円、定員10組

はぐはぐ

7月のはぐはぐは場所は空けていましたが、お子さんの体調がすぐれず欠席…ということでスタッフは子どもたちの顔を思い浮かべながら別のお仕事に取り組んでおりました。次回は8月7日です

WeLoveみそ

3月に仕込んだみそを使っていろいろな料理を作ってみました。みそ蒸しパン・焼き肉のタレ。たまごの黄身のみそ漬け、キュウリの飾り切り(みそマヨ・シンプルみそ)です。1歳半から10歳までのお子さんと親御さん、15人の参加でした。たまごの黄身のみそ漬はちょっと加減が難しかったですがみなさんとても上手に作っていました。新鮮なキュウリをぽりぽり。1人で2本も食べたキュウリ大好きっ子がいました。

小児科・小児神経科

はるこどもクリニック

〒041-1111 亀田郡七飯町本町6丁目7-42 (Pあり クリニック前)
Tel 0138-65-0500 Fax 0138-65-0501
HP http://haru-kodomo.com

8/22(日) 休日当番。
am 9:00 ～ pm 4:00

乳児健診～毎週火曜日14:45から。(要予約)
予防接種～随時。前日までに予約してください。
※ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

＊診療時間案内＊

	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	●	●	●	●	●	● 9:00
14:30～18:00	●	★16:00 ●19:00	●		●	15:00

★乳児健診 14:45～15:45

8月の休診日

8/13(金) 14(土) お盆休み。
8/21(金) 28(土) 医師学会参加のため。